

IIDA CITY

広報

いいだ

【特集】

誰もが生き方や
働き方を選べる社会へ

ヤッホー

丘の上から「ヤッホー」

【川路おむすび保育園(未満児保育所)】

自分の足で長い坂を登り、たどりついた丘の上で「ヤッホー」と叫ぶ子どもたち。草花や虫と遊びながらお散歩するのが日課です。保育園開園までの川路地区の取り組みを特集します。

誰もが生き方や働き方を選べる社会へ



いま社会では、男女共同参画や多様性を尊重する考え方や取り組みが進んでいます。しかし未だに、固定的な意識が妨げとなり、社会での活躍を制限される人や、生きづらさを感じている人が多く存在しています。例えば、男の人はこうであるべき…とか、女の人はこうであるべき…と性別によって役割を決めつけてしまったり、若いのに…とか、いい年齢なのに…と年齢によってあるべき姿を決めつけたりするような意識のことです。

市では、性別、年齢、国籍などの違いをお互いに理解し合い、誰もが自分らしさを認められ、好きなことや得意なことで能力を生かせる社会を目指し、「第7次飯田市男女共同参画計画」を策定しました。今月の特集は、その計画のポイントと川路地区の先進的な取り組みをご紹介します。



第7次飯田市男女共同参画計画
一人ひとりの個性が輝き、
誰もが生き方や働き方を選べる社会へ



POINT
1

個人の意思が尊重される男女共同参画の意識づくり



POINT
2

働きながら子育てや介護などができる環境づくり



POINT
3

女性が活躍できる社会づくり



POINT
4

多様性を認め、支え合う地域づくり



POINT
5

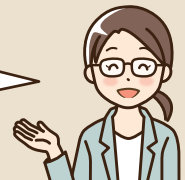
男女共同参画のための
安全・安心な社会づくり



POINT 2 働きながら子育てや
介護などができる環境づくり

POINT 3 女性が活躍できる社会づくり

を応援するため、男女共同参画推進コーディネーターを配置しています!!



渡 利文さん

POINT 2 を推進します。

企業に伺い、悩みや
問題点をお聞きしながら
さまざまな視点でアドバ
イスをいたします。



田辺 大(ゆたか)さん

POINT 3 を推進します。

起業をして自分らしく
働きたい方への支援や、
女性が働きやすくなるよ
うな環境づくりに貢献し
たいと思います。

川路地区では、前ページで紹介した「一人ひとりの個性が輝き、誰もが生き方や働き方を選べる社会」を実現するための取り組みが進んでいます。

「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に、川路まちづくり委員会と社会福祉法人ゆいの里が連携し、未満児保育を行う川路おむすび保育園^(※1)の開園に取り組みました。

市ではこの先進的な取り組みを、「令和4年度 飯田市男女共同参画推進事業者等」として表彰しました。



★ この取り組みには、3つのポイントがあります。★

POINT 2 働きながら子育てや介護などができる環境づくり

POINT 3 女性が活躍できる社会づくり

POINT 4 多様性を認め、支え合う地域づくり



(※1)

● 川路おむすび保育園
(未満児保育所)

「社会福祉法人 ゆいの里」が運営。
かわじデイサービスセンター内に令和3年
4月に開園。川路地区の子どもとゆいの里
の従業員の子どもを受け入れている。

川路おむすび保育園を開園するまでの経過について、3人の方にお聞きしました。

POINT 2

POINT 3



社会福祉法人
ゆいの里

専務理事
じゅんじ
篠田淳治さん

川路地区から保育所をぜひやってほしいという話があった時は戸惑いました。高齢の方や障がいのある方向けの事業はやっていましたが、保育事業はやっていなかったからです。しかし、「地域の方々の声にこたえる」のが社会福祉法人としての使命であり、ゆいの里の方針とも一致したため前向きに検討を始め、地区の皆さんの熱い想いもあり、お引き受けしました。

開園の準備は手探りで始めましたが、保育に詳しい園長先生が決まっただけで早かったです。

同じ場所に川路小学校と保育園、老人福祉施設があり、それぞれに良い効果が生まれて嬉しく思います。事業所の職員180名のうち女性職員が7割を占めており、何か福利厚生ができないかと考えていたこともあり、事業所内に保育所ができることで結果的に職員の働く環境を良くすることができました。

POINT 4

川路まちづくり
委員会

前会長
まさひろ
今村正大さん



もともと川路地区には、長時間保育と未満児保育の施設がありませんでした。子どもを持つ親は、地域外に子どもを預けてから仕事に行く必要がありました。

「地域の子どもは地域で育てたい」という思いから、川路まちづくり委員会が中心となり、まず長時間保育を平成29年度から川路保育園内で始めました。続いて未満児保育をという話になりましたが、ノウハウもなく難航していたところ、ゆいの里さんにお声がけをしたら快く引き受けてくれました。とても感謝しています。未満児保育を実現させるのは大変でしたが、

今回、市からも表彰され、川路地区は子育てに熱心な地域だと伝わったと思うと嬉しいです。



POINT
2

POINT
3

川路おむすび 保育園

園長

たるさわ
樽沢和子さん



「これから立ち上げる保育園の園長になってほしい」とお話しがあった当初は大変迷いました。でも、地域と法人で未満児保育を始めるのは大切なことだと思いましたし、退職してからでも新しいことを始めてもいいかな…とお受けすることにしました。

立ち上げの時も今も、事務は法人が担ってくれているので、私は保育に専念することができています。

川路地区の方の力が本当にすごくて、熱い想いで保育園ができ、温かく見守ってくださっている。そのおかげでいい保育ができています。

この保育園の環境は素晴らしく、すぐ近くにある川路保育園や川路小学校で遊ばせてもらったり、森などの自然に思う存分触れられたりする場所にあります。また、デイサービスに併設されていることで、核家族の子どもたちが、おじいちゃんやおばあちゃんと日常的に触れ合えます。「はれ、かわいいなあ」と笑顔で言ってくれる一言で子どもたちは泣きやむこともあります。この環境や川路の自然を生かしながら、こどもたちの伸びていく力を後押ししていきたいと思います。

デイサービスの利用者さんにも良い効果が生まれています!!

デイサービスに入ってすぐに保育園があるので、利用者さんは、子どもたちに会うのを楽しみに来てくれます。利用者さんが来ると、子どもたちが「おばーちゃん、おじーちゃんおはよう!!」と手を振ってくれるので、自然と利用者さんたちも笑顔になり、私たちも嬉しくなります。子どもたちに会うために、デイサービスと保育園をつなぐ長い廊下を一生懸命歩いて行く姿もあり、それが結果的にリハビリにつながるという良い効果も生まれています。



自然と利用者さんたちも笑顔になり、私たちも嬉しくなります。子どもたちに会うために、デイサービスと保育園をつなぐ長い廊下を一生懸命歩いて行く姿もあり、それが結果的にリハビリにつながるという良い効果も生まれています。



社会福祉法人ゆいの里
かわじデイサービスセンター所長
川路おむすび保育園 事務長

こうへい
原 耕平さん



川路地区の取り組みは、「近くに預けられる保育園があったら働けるのに」という子育て世帯の悩みを、地区の役員をはじめ多くの方々が理解し、行動に移したことがきっかけでした。

このように、「身近な人を理解し、認め合い、より良い環境を作っていきたい」という想いが積み重なり形となることで、「一人ひとりの個性が輝き、誰もが生き方や働き方を選べる社会」の実現につながります。

オーケストラと友に音楽祭 プロの演奏を身近に



議場でアンサンブルを聴く



日本を代表する演奏家に学ぶ

15回目を迎えた「オーケストラと友に音楽祭」。令和元年以来、4年ぶりに通常の内容で盛大に開催できました。

初の試みである議場でのプレコンサートでは、議員や市長などの席が客席となり、名古屋フィルハーモニー交響楽団のメンバーによる演奏を楽しみました。

また、地元の学生とアマチュア演奏家がプロの講師に学び、クリニックコンサートでその成果を披露しました。

飯田やまびこマーチ 春を感じて歩く



笑顔で元気よく出発

全国各地から多くの参加者が集まり、4月22日・23日にわたって開催されました。参加者は、目的に合わせて選んだコースを春の陽射しを浴びて歩き、気持ちの良い汗を流しました。

スケートボードパークIIDA 4月22日オープン



ジャンプ台を使って技を磨く

飯田運動公園（三日市場）の南側駐車場の一部に、スケートボードの練習場がオープンしました。無料でどなたでもご利用いただけます。詳細は11ページをご覧ください。



大宮通り桜まつり(4月2日)

「大宮通り桜まつり」では、橋北屋台
囃子保存会や市スポーツ少年団のカ
ラーガード隊が会場を盛り上げました。
また、恒例の親子ふれあい写生大会も
行われ、桜並木の下で思い思いに桜を
描く姿がありました。

「天龍峡花祭り」では、天龍峡龍神の
舞が披露され、お囃子が春風によって
鳴り響きました。両日ともに天候に恵ま
れ、多くの人で賑わいました。



天龍峡花祭り(4月16日)

飯田春の観光まつり

春の風物詩、活気を呼ぶ

飯田市立動物園開園70周年 長年地域に愛されて



5月5日に行われた記念式典

開園から70周年を祝い開催した記念式典では、
来賓からの祝辞につづき追手町・浜井場・丸山小学
校の児童会長が、それぞれ動物園との思い出やこ
れからの動物園に向けたメッセージを発表しました。

信州大学ランドスケープ・プランニング 共同研究講座開講式



一期生の代表が信州大学中村学長に宣誓

信州大学の新たな講座が、エス・バード内の南信
州・飯田サテライトキャンパスに開講しました。地域
の文化と自然環境とが調和した景観形成のあり方
を、今年度は3人の一期生が研究します。

現代版 養生訓

過活動膀胱



泌尿器科
中藤 亮 医師

急に起こる、我慢できないような強い尿意のことを尿意切迫感といい、尿意切迫感に伴って頻尿や尿失禁などの症状がある状態を過活動膀胱といいます。過活動膀胱の方は加齢に伴って増加し、60歳代の方の約1割、70歳代になると約2割、80歳代では35%以上の方に過活動膀胱があると言われています。

過活動膀胱の原因として、加齢、高血圧、糖尿病、高脂血症、性ホルモンの分泌低下、前立腺肥大症、脳梗塞やパーキンソン病などの脳疾患、脊柱管狭窄や腰椎ヘルニアなどの脊髄の疾患などがあると考えられています。

の問診と、似たような症状を呈する別の病気（膀胱炎や、おしっここの通り道のがんなど）がないか区別するために、尿検査、超音波検査、男性であれば前立腺がんの血液検査（PSA検査）などを行います。

治療としては、第一に行動療法があります。生活習慣の指導（過剰な飲水の制限、アルコールやコーヒーなどカフェインを含む飲料の制限などがあります。また寒さは切迫感症状の誘因となるため、入浴や適度な運動も推奨されます）、骨盤底筋体操の指導（立ったり、座ったり、仰向けに寝たり、色々な姿勢でお尻を閉めるように力を入れ、10秒間キープします。これを3〜5回繰り返しします。）

などです。費用がかからず、副作用の心配がない安全な治療です。第二に内服薬での治療があります。膀胱の過剰な収縮を抑えるお薬や、漢方薬、男性であれば前立腺肥大症に対してのお薬を併用します。



飯田市立病院
〒395-8502 飯田市八幡町438
TEL.0265-21-1255

Vol.28

市長室から

市長 佐藤 健

「そつこのぞいつみびらん」



今年2月に、上久堅小学校4年生(当時)の皆さんから、同校のメダカ池を「復活」させるプロジェクトに取り組んだという報告のお手紙を頂きましたので、「今度見に行きたい」と思います」と返事を送っていたのですが、先日、その約束を果たすことができました。

プロジェクトに取り組んだ彼らの姿は、70年前にりんご並木を作ろうと立ち上がった東中学校の生徒たちと私の中で重なり、私もメダカ池のPRに一役買いたいと思った次第です。

5年生になった7人は、池に入れるメダカをどうやって確保したか、池の環境整備にどのように取り組んだかという経過と、自慢のメダカ池をたくさんの人に見に来てもらえるようもっとPRしたいという抱負をイキイキと話してくれました。

四季折々楽しめる上久堅小のメダカ池、皆さんもぜひ訪れてみてください。

※メダカ池復活プロジェクトについての動画はこちら



(追伸)

手紙と言えば、侍ジャパン 栗山英樹監督にWBC優勝おめでとうございますとハガキをお出ししたら、何と！お返事を頂きました。「また子供たちに会いたいですね。くれぐれもよろしくとお伝えください」とのことでしたので、この場を借りてお伝えします(お子さん、お孫さんに話してあげてください)。

池にメダカがいなくなってしまうことについて、自分たちの力で何とかしたいと思いついて復活プロジェクト

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.101

地域医療を支える 看護職を目指して

飯田短期大学看護学科2年

宮脇亜沙花さん（飯田市出身）

私は今、看護職を目指し飯田短期大学で学んでいます。看護師を目指した理由は、祖父の入院で出会った看護師がきっかけです。祖父が亡くなる寸前まで、祖父の望む姿でいられるように看護してくれた担当看護師の姿に憧れを持ち看護師になりたいと思いました。

この短大を選んだ理由は、3年間という短期間で集中して勉強でき、自分のキャリアアップも目指すことができること。また、実家から安心して通うことができ趣味も続けながら勉強できること。そして、地域の病院で実習をすることができ、地域の人の思いを感じ応えることができると考えたからです。

私は将来、患者・家族の心に寄り添い個別性を大切にしたいケアができる看護師・助産師となり、育ってきた飯田の医療を支える人になれるように頑張ります。



看護学科の発願式



先月の
澤柳美和子さん（龍江）
からのリレー

5月から6月になると毎年行っていることがあります。それは野草ドクダミで手作りのお茶や化粧品を作ることです。

ドクダミは「十葉（じゅうやく）」と言われていています。乾燥させたドクダミを1本麦茶と一緒に沸かし、毎日飲んでいきます。

6月は花が咲きます。その花を摘んで、花だけを焼酎につけて虫刺されや痒み止めとして使っています。

私は机仕事のため、夕方になると浮腫んでくることもあるのですが、利尿作用のあるドクダミ茶に助けられています。何より自分で摘んで手作りすることが私の楽しみの一つとなっています。

これからも楽しみながら続けていきたいと思っています。

私の健康法

田崎美恵子さん（竜丘）

毎月市民の皆さんに、

①私の健康法 ②感動したこと ③今がんばっていること ④まちづくりへの提言
以上の項目から選んで語っていただき、次の方にボタンタッチする「リレートーク」です。次はあなたの番かも…



長坂知嵯さん
（座光寺小学校6年）

憧れ

私の夢は、病理医になることです。

理由は、父にあります。父は病理医です。父はいつでも仕事に真剣に向き合い一生けん命です。そして何より、父は家族の時間を大切にしてくれます。

私は、カッコよく真剣で、自分で自分の好きなように生きている父が大好きです。尊敬しているし憧れです。

だからこそ、自分の好きなように生きている父のような病理医になりたいです。